

R.I.District 2670 高松南ロータリークラブ

2018年10月



# Monthly Report

ホームページ <http://www.takamatsu-south-rc.com/>

2018-2019

## インスピレーションになろう

RI会長：バリー・ラシン 会長：篠田日出海 幹事：多田耕三  
例会会場/JRホテルクレメント高松3階「玉藻の間」 毎週水曜日 12:30~13:30



### 例会

2018-19年度 8月29日 第8回

日時/平成30年8月29日(水)18:30~  
場所/Another-Style

#### 会長挨拶 会長 篠田日出海

こんばんわ、今日は夏季家族親睦例会の夜会例会です。  
ご家族の皆さん、この残暑の中、ようこそご参加下さいましてありがとうございます。

子供達！ようこそ。「夏休みの宿題終わりましたか？」と言ってしまったが、先程どなたかから聞いたら、もう今週から2学期が始まっているのだそうですね。まだまだ暑い毎日ですが、勉強にスポーツに頑張ってください。

さて、今日の親睦例会ですが、ロータリー活動の根幹は「親睦と奉仕にある」とも謂われています。今年度のクラブテーマは、「奉仕活動に積極的参加を！」です。この奉仕活動を行うにも会員同士の信頼と調和が不可欠です。即ち会員親睦が必要です。それにはロータリー会員家族の理解と支えによるところが大きいので、このように家族を含めた家族親睦例会で会員間の親睦を深められ、ロータリー奉仕活動に役立てていただけたらと思っています。

最後になりますが、今回のイベントの企画実行の労をいただいた岡隆夫委員長をはじめとする親睦活動委員会の皆さんに感謝申し上げます。

それでは、今日の夏の夜の親睦会で、みなさん心ゆくまで楽しんで下さい。

#### 高松南ロータリークラブ夏季親睦家族会

平成30年8月29日水曜日に『夏季親睦家族会』を西宝町のアナザースタイルにて総勢62名の参加で開催しました。

例会前には屋上にて瀬戸内海に沈む夕日をバックにドローンで集合写真を撮影した後、例会会場へ場所を移し篠田会長の点鐘にて例会が開会。その後マイクは家族会司会の中村耕太郎会員へバトンタッチ、豊田PGの乾杯によりbuffestailの食事を楽しみました。

家族会の余興は、特別ゲストの岡部倫明前会員のボイスパーカッションを披露いただき、15名の会員の若かりし頃の写真で岡隆夫委員長のトークも絡めてクイズを行いました。

宴も終盤にさしかかり、当日撮影したドローンの映像を上映。

太田PGの歌声も交えた中締め言葉のいただき、最後は恒例の『手に手



つないで』を全員で合唱して楽しい会は幕を閉じました。  
今年の夏の締めくくりになる楽しい夜となりました。ご参加いただいた皆様、親睦委員会の皆様、お疲れ様でした。

#### ココニコ箱

多田幹事「先週はつたない報告でしたが、留学生の受け入れは、新入会員の方はすすんで受け入れて下さい。ロータリーの良さが実感できます。ありがとうございました。」

合計¥90,500

#### 会員掲示板

- メイクアップ  
今城会員、松本会員、上村会員、前田会員、森(恒)会員、中村(厳)会員、豊田PDG
- ロータリーソング  
「四つのテスト」  
ソングリーダー 堀(一)会員

2018-19年度 9月5日 第9回

日時/平成30年9月5日(水)12:30~  
場所/JRホテルクレメント高松

#### 会長挨拶 会長 篠田日出海



昨日の台風21号襲来、被害はありましたか。関西空港は大変な事になっていますが…。  
そこで、台風に関する気象庁の1951年~2018年の昨日まで68年間のデータを調べてみました。この間の台風発生数ですが、1年間に平均26個発生しています。今年は既に21個の台風が発生です。最も多い年は39個、最も少ない年は14個でした。また、日本への上陸は年平均2.94個ですが、今年は昨日の分も入れ、年平均以上の4個の台風が上陸しています。上陸の最も多い年は10個、全然上陸しなかった年が4年もありました。

まだ台風が襲来する時期です。十分に備えをしておきましょう。

さて、今月はロータリーの「基本的教育と識字率の向上月間」と「ロータリーの友月間」です。本日のプログラムで、「ロータリーの友」について詫間会報・広報・雑誌副委員長から卓話をいただきます。会員義務の一つとして「ロータリーの友」の講読があります。この卓話によって、毎月積んだままに成っているかも？の「ロータリーの友」への認識が変わればと思っています。

#### 幹事報告

- ・会員数現在 63名 9月Rレート1ドル=112円
- ・高松養護学校から夏期研修会の感謝のお電話を頂きました。
- 8/29 夏期親睦家族例会 参加者会員31名  
家族・ゲスト32名 合計63名
- 9/1 ガバナー杯野球大会 12名参加
- 9/8~9 RAC地区内交流会(松山)

# 例 会

- 9/23 一日会 鮎滝カントリークラブ
- 9/29 地区米山協議会
- 9/30 早明浦ダム下草刈り
- 10/26~28 地区大会本登録者 (太田、豊田、篠田、田中、高島、熊田、林、吉田、吉田、石井、多田)
- ・「鎌倉芳太郎生誕120周年記念例会」10月12日 (金) 18:30~  
場所 栗林カフェ (10月10日の振替)
- ・「平成30年7月豪雨」災害義援金1名3000円 186000円をニコニコ箱より拠出
- ・慶弔規定を近隣クラブの水準まで引き上げます。
- ・当クラブの地区行事旅費規程を引き上げます。

## 委員会報告

野球部 (林会員) 8月31日ガバナー杯松山Aチームと対戦しました。(ピッチャー大橋会員)

## 卓 話

会報・広報・雑誌副委員長 詫間行芳



### 「ロータリーの友を読む」

公式雑誌「The rotarian」とそれに代る30の地域雑誌を総称して「Rotary World Magazine Press」と言います。そのどちらかの購読がロータリアンの義務です。

200以上の国と地域で、総数約125万人に読まれています。

地域雑誌では、その発行する地域のクラブやロータリアンの活動を紹介するとともに、「The rotarian」から指定されたRI指定記事 (RI会長メッセージ等) がその地域で使われる言語に翻訳して掲載されています。

日本の「ロータリーの友」誌は1953年創刊で、発行している(社)ロータリーの友事務所の全理事・所長はロータリアンです。

左側から開けたら横組みで、RI指定記事、世界のロータリーニュースと特集などです。右側から縦組みで、国内クラブからの投稿記事が中心です。我がクラブも投稿してみませんか。

## ニコニコ箱

- 多田幹事「豊田バスタガバナーと田中理会員。本業で大変お世話になりました。またよろしく願います。」
  - 渡辺会員「長期欠席申訳ありません。三宅先生、有難う御座りました。」
  - 詫間会員「雑誌委員会卓話、ご清聴有難うございました。」
  - 林(幸)会員「誕生日のお祝い、ありがとうございました。娘の成長を感じつつ、結婚25年目の夫婦の愛を深めたいと思います。」
  - 西野会員「誕生日祝ありがとうございます。」
  - 田村会員「誕生日プレゼントありがとうございます。公私共により頑張っていきます!!!」
  - 中村(耕)会員「誕生日祝いいただきありがとうございます。いろいろな事にチャレンジしていきます。これからもよろしく願います。」
  - 木田会員「誕生日祝いありがとうございました。」
  - 松本会員「御誕生日祝いありがとうございました。」
  - 合田会員「所用により、中座失礼致します。」
- 計¥34,000 合計¥124,500

## 会員掲示板

- メークアップ  
大橋会員、小野会員、岡(隆)会員、田中(理)会員、田村会員、林(幸)会員、平井会員、白井会員、岡(佳)会員、中村(耕)会員、今城会員、中村(徹)会員、上村会員、宮本会員、森(恒)会員、堀(祥)会員、藤田会員、佐藤会員
- ロータリーソング  
「国歌」「パースデーソング」「四季のうた」  
ソングリーダー 平井会員

## 会長挨拶 会長 篠田 日出海

先週の例会挨拶では、台風21号襲来翌日だったので、台風襲来回数等についてお話ししました。その例会翌日には、北海道胆振東部地震が発生し甚大な被害をもたらしています。特に生活インフラの電力供給ストップには、大変驚いています。

ここで、今年に入っての自然災害を挙げてみますと、まず昨年末から今年2月にかけての「平成30年豪雪」があります。これは、四国では被害がなかった所以我々は感じていませんでしたが、北陸では大変な災害を被っています。4月9日に震度5強の「島根県西部地震」。同じように6月18日に震度6弱の「大阪北部地震」。6月28日~7月8日の集中豪雨「7月豪雨」により、愛媛県・広島県・岡山県へ甚大な被害をもたらしています。この7月豪雨の愛媛県内の被災地へ国際ロータリー第2670地区からの呼びかけにより、私共のクラブから義捐金18万3千円をお送りして復興支援をしています。7~8月には、平年気温より+1.1~1.7℃の高温で最高気温41.1℃を記録した「平成30年猛暑」により熱中症等で133人の命を失っています。7月29日には、いつもと違うコースを逆走した「台風12号」。さらに8月23日に徳島付近に上陸した「台風20号」。同様に徳島県に上陸した9月4日の「台風21号」。そして、先程申し上げました「北海道胆振東部地震」が9月6日未明に発生しています。

今年に入って今日まで、豪雪や豪雨、猛暑による気候災害が6件、地震災害が3件発生しています。これらの自然災害で被災された皆さんへお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復興を願っております。

これらの自然の猛威が何時、我々を襲うか判りません。それに備えると共に被災後の立ち直りへの方策を事前に準備していることが必要だと痛感している次第です。9月の第1週は国民運動の「防災週間」だった事を思い出し、自然災害のお話しをしました。自然猛威への対応準備をしておきましょう。

## 幹事報告 副幹事 田中理



地区大会本登録 会員11名 家族2名合計13名  
10/28 高松クリンデー 参加募集  
宮本副委員長  
9/19 第3回定例理事役員会

## 委員会報告 社会奉仕・環境保全委員会 (宮本副委員長)

高松クリンデーのご案内

日 時：10月28日 (日) 8:00~9:30  
活 動：軒先清掃・道路・公園等の美化活動  
場 所：開会式 (8:00~8:30) サンポート高松  
美化活動 (8:30~9:30)  
主 催：高松市環境美化都市推進会議

## 客 話 (株)JR四国ホテルズ 田中善一郎さま



### 「JRホテルクレメントの運営」

いつも当ホテルをご利用賜り、ありがとうございます。(株)JR四国ホテルズは、1993年開業の「ホテルクレメント徳島」、98年開業の「ホテルクレメント宇和島」、2001年開業の「全日空ホテルクレメント高松」(12年より「JRホテルクレメント高松」)の3ホテルが15年に統合したJR四国100%子会社です。おかげさまで、徳島は25周年、宇和島も20周年を迎えることができました。

10月11日にはこのホテルに隣接して「JRクレメントイン高松」がオープンします。最上階には屋島を望む展望大浴場が、1階には飲食店やコンビニが入る、宿泊に特化したホテルです。船をモチーフにした外観がサンポート高松の新たなランド

## 2018-19年度 9月12日 第10回

日時/平成30年9月12日(水)12:30~  
場所/JRホテルクレメント高松

# 例 会

マークとして皆様に愛される存在となるよう願っています。

私共は「四国家の一員」として、それぞれの地元で信頼されるとともに、四国全体のお役に立てますよう取り組んでまいります。

## ココニコ箱

田中（理）会員「かねてより西春日町に建設中の「峰山くらしひろば」が完成しました。内覧におこしいただいた方々、ありがとうございました。皆様もお近くをお通りの際は是非お立ち寄り下さい。」

石川会員「誕生日お祝いありがとうございます。今後も世のため人のためがんばります。」

長町会員「用事があり、お先に失礼します。」

中村（厳）会員「お先に失礼します。」

計¥8,500 合計¥133,000

## 会員掲示板

●メイクアップ

田中（弘）会員、森（恒）会員

ロータリーソング「我等の生業」  
ソングリーダー 新地会員

## 2018-19年度 9月19日 第11回

日時／平成30年9月19日(水)12:30～

場所／JRホテルクレメント高松

会長挨拶 会長 篠田日出海

もう9月半ばも過ぎてしまいました。後1～2週間で凌ぎやすい「秋」に近づいていくと思います。

今月のロータリー特別月間は、「基本的教育と識字率の向上月間」と「ロータリーの友月間」です。「ロータリーの友月間」については、今月の第1週例会で詫間会報・広報・雑誌副委員長から「ロータリーを読む」との演題で卓話をいただきました。

今日は、もう一つの「基本的教育と識字率の向上月間」に相応しい客話を、国際支援団体（NGO）aste代表の田中志保さんから「国際的に見た基本的教育と識字率向上」について講演を戴きます。客話を戴くきっかけは、今年3月頃でしたか田村会員のFacebookで、「ちょっとバングラディッシュに高松青年会議所（JCI）の国際奉仕プロジェクトで行ってきます」との記事を見て、田村会員に問合せしましたら、JCIが田中さんのNGO・asteを支援していると言う事を聞きました。それで、今日は支援しているJCIの方にも来て戴き、バングラディッシュで教育支援をされているasteの活動について、お話を伺うことになった次第です。

我々RI2670地区のロータリアンも国際ロータリーが提唱される「基本的教育と識字率向上」に則り、昨年は会員からの募金により「ミャンマー少数民族村の学校建設プロジェクト」で学校を建設しました。これらの支援は、ハードの施設を造れば終わりではなく、ソフトの運営である「持続性」と「自立性」が必要だと謂われています。これらの事についても田中さんに伺えたらと思っています。

我々の年代では、学校給食の“脱脂粉乳”を憶えておられると思いますが、この端緒はアメリカからのララ物資（LALA）により始まりました。まだ復興途上にあつた日本からフルブライト奨学生として多くの日本人が、米国に留学しました。その一人が我がクラブの太田英章会員であります。

その様な事を思い起こしながら、昔は我が国も援助を受けていた被援助国でしたが、今は援助する国であるだけでなく、asteのような民間の国際支援団体も活躍されている事を、本日

の客話で理解し、我々ロータリアンの国際奉仕へのヒントが得られればと思っています。

今月の「基本的教育と識字率の向上月間」にあたって、何をすべきかと思案する次第です。

幹事報告 幹事 多田耕三



10/28

8:00～9:30 高松クリンデー（サンポート高松）

参加申込締切日 9月28日 社会奉仕宮本副委員長まで

11/23 香川県RC親善ゴルフ大会（鮎滝CC）

参加申込締切日 10月15日 親善活動委員会まで

本日、例会終了後 第3回定例理事・役員会

委員会報告

野球部（林会員）9月16日（日）阪神甲子園球場で大阪平野RCと対戦7対2で勝利

客話

国際支援団体 aste 代表 田中志歩さま



「国際的に見た基本的教育と識字率向上」

文字を読み書きする能力は人生を豊かにするために欠かせないものですが、世界には未だに約7億8100万人（UNESCO2015）の15歳以上の非識字者の人々がいます。

今回は、私たちの活動地域バングラデシュの少数民族「クミ」に焦点を当てたお話をさせていただきました。人口約30000人と、少数民族の中でも少数の存在であるクミの村はミャンマーとバングラデシュの国境沿いの山奥にあります。現在も伝統的な暮らしを続けており、電気も水道もトイレもありません。教育の普及も同様に遅れており、山頂付近に村がある地理的要因や、村内に学校がないため町に子どもを送らなければならないため寮費等を負担しなければならない経済的要因から、88%の人々が非就学の状態（2008年）にあり、深刻さが数字からも伺えます。

asteは、「こんな、状況を改善していきたい。」と、現地のNGOと学校建設プロジェクトをスタートさせました。義務教育の小学校5年間は最低限保証してあげられる環境をみんなで作っていこうという思いが詰まっています。まだ、工事の面や資金面での不安は大いにありますが、ゆっくり。着実に。前に進んでいきたいと思っています。応援よろしくおねがいします！



## ココニコ箱

大橋会員「全国RC野球大会が9/15～9/16阪神甲子園球場で行われました。高松南も参加。地元大阪平野RCと対戦し、7対2で勝利。三ノ宮での祝勝会は、甲子園久し振りの勝利に大いに盛り上がりました。楽しい時間を共有できたこと感謝します。」

大橋会員「大会で送迎用の素晴らしい車を準備下さった岡隆夫さん、田村さん、お世話になりました。」

田村会員「間接的ではありますが、客話に携わる機会を頂きましてありがとうございます。」

計¥7,000 合計¥140,000

## 会員掲示板

●メイクアップ

多田幹事、秋山会員

ロータリーソング

「奉仕の理想」  
ソングリーダー 新地会員

## 2018年10月例会予定 経済と地域社会の発展月間、米山月間

No.	日	時間	場所	例会プログラムおよびその他	講演者
13	3	12:30~	JRホテルクレメント高松	客話 「まちづくり 企業づくり MBAで学ぼう」	香川大学大学院地域マネジメント 研究科 中村 正伸 准教授
14	12	例会変更 18:30~	栗林カフェ	鎌倉芳太郎生誕120年顕彰例会	
15	17	12:30~	JRホテルクレメント高松	客話「元米山奨学生として（仮題）」	元米山奨学生 Bui Manh Cuong 氏 (百十四銀行本店営業部)
16	24	12:30~	JRホテルクレメント高松	卓話「中国での日本語講師ボランティア」	篠田日出海会長
17	31	12:30~	JRホテルクレメント高松	卓話「ロータリアン 甲子園への道」	高松南RC野球部 林幸稔 会員

## 2018年11月例会予定 ロータリー財団月間

No.	日	時間	場所	例会プログラムおよびその他	講演者
18	7	12:30~	JRホテルクレメント高松	臨時総会（指名委員会承認）	

### 10月の誕生者 ～おめでとうございます～

高島 秀樹、田邊 正忠（2日）、吉田 茂（11日）、森 敬介（18日）、  
石井 孝典（21日）、堀川 満弘（29日）

### 8月出席率

例会日	正会員	出席免除	免除出席	出席数	欠席数	補填数	補正出席数	出席率
8月累計	252	56	25	155	53	13	168	76.00 %

### 編集後記

夏の婆娑羅まつりで、丸亀城鉄砲隊の轟音を聞くと、戦国時代史上最強の武田騎馬軍団が織田信長公発案の新たな鉄砲戦術に壊滅的な打撃をうけ、武田勢は滅亡していった。と歴史で学びます。ドイツの宰相ビスマルク公の「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」という言葉を思い浮かべます。様々な解釈のもと、「愚者だけが自分の経験から学ぶと信じている。最初から自分の誤りを避けるために、他人の経験から学ぶのを好む。」と語ったと言われているそうです。確かに自分の経験だけでなく、第三者の経験を知ったほうが失敗は少ないはず。他人の成功事

例を真似しても、それは真似だから失敗する、失敗事例になる、他人の誤りを学ぶことで、自分の誤りを避けるということ。また、自分の経験という狭い範囲に捉われるな、歴史に学べ。「愚者は自己経験だけを信じ込み、賢者は他者の失敗事例とデータを学ぶ」歴史に学ぶということから、過去のデータは未来への架け橋なのです。そう考えると、「歴史に学ぶ」の意味合いが少し膨らむような気がしました。

60余年の歴史を積み重ねてきた、高松南ロータリークラブのひとコマひとコマを記録に積み重ねているマンスリーレポートです。お読みください。（編集子）